

番号	定期検査項目	基準値	基本検査頻度	実施検査頻度	設定理由
基 1	一般細菌	1mLの検水で形成される集落数が100以下であること	12回/年	12回/年	省略不可能な項目
基 2	大腸菌	検出されないこと	12回/年	12回/年	省略不可能な項目
基 3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	4回/年	4回/年	汚染源は存在しないが、安全性の確認のため、1回/年の検査で確認
基 4	水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、安全性の確認のため、1回/年の検査で確認
基 5	セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、安全性の確認のため、1回/年の検査で確認
基 6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、安全性の確認のため、1回/年の検査で確認
基 7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、安全性の確認のため、1回/年の検査で確認 ※1
基 8	六価クロム化合物	0.02mg/L以下	4回/年	4回/年	令和2年度より、基準値が強化されたため、4回/年の基本検査頻度で行う
基 9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	4回/年	4回/年	平成26年4月より追加となった新規項目のため、4回/年の基本検査頻度で行う
基10	シアン化合物及び塩化シアン	0.01mg/L以下	4回/年	4回/年	省略不可能な項目
基11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、安全性の確認のため、1回/年の検査で確認
基12	フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、安全性の確認のため、1回/年の検査で確認
基13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、安全性の確認のため、1回/年の検査で確認
基14	四塩化炭素	0.002mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、安全性の確認のため、1回/年の検査で確認
基15	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、安全性の確認のため、1回/年の検査で確認
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	4回/年	4回/年	汚染源は存在しないが、安全性の確認のため、1回/年の検査で確認
基17	ジクロロメタン	0.02mg/L以下	4回/年	1回/年	浄水処理により除去されるが、安全性の確認のため、1回/年の検査で確認
基18	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	4回/年	1回/年	浄水処理により除去されるが、安全性の確認のため、1回/年の検査で確認
基19	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下	4回/年	4回/年	浄水処理により除去されるが、安全性の確認のため、1回/年の検査で確認
基20	PFOS及びPFOA	0.00005mg/L以下	4回/年	4回/年	省略不可能な項目※2
基21	ベンゼン	0.01mg/L以下	4回/年	1回/年	浄水処理により除去されるが、安全性の確認のため、1回/年の検査で確認
基22	塩素酸	0.6mg/L以下	4回/年	4回/年	省略不可能な項目
基23	クロロ酢酸	0.02mg/L以下	4回/年	4回/年	省略不可能な項目
基24	クロロホルム	0.06mg/L以下	4回/年	4回/年	省略不可能な項目
基25	ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	4回/年	4回/年	省略不可能な項目
基26	ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	4回/年	4回/年	省略不可能な項目
基27	臭素酸	0.01mg/L以下	4回/年	4回/年	省略不可能な項目
基28	総トリハロメタン	0.1mg/L以下	4回/年	4回/年	省略不可能な項目
基29	トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	4回/年	4回/年	省略不可能な項目
基30	ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	4回/年	4回/年	省略不可能な項目
基31	ブロモホルム	0.09mg/L以下	4回/年	4回/年	省略不可能な項目
基32	ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	4回/年	4回/年	省略不可能な項目
基33	亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、性状の確認のため、1回/年の検査で確認
基34	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、性状の確認のため、1回/年の検査で確認 ※3
基35	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、性状の確認のため、1回/年の検査で確認
基36	銅及びその化合物	1.0mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、性状の確認のため、1回/年の検査で確認
基37	ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、性状の確認のため、1回/年の検査で確認
基38	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、性状の確認のため、1回/年の検査で確認
基39	塩化物イオン	200mg/L以下	12回/年	12回/年	省略不可能な項目
基40	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、性状の確認のため、1回/年の検査で確認 ※4
基41	蒸発残留物	500mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、性状の確認のため、1回/年の検査で確認 ※5
基42	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、性状の確認のため、1回/年の検査で確認
基43	ジェオスミン	0.00001mg/L以下	1回/月*1	1回/月*1	汚染源は存在しないが、性状の確認のため、基本の検査頻度1回/月*1で確認
基44	メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	1回/月*1	1回/月*1	汚染源は存在しないが、性状の確認のため、基本の検査頻度1回/月*1で確認
基45	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、性状の確認のため、1回/年の検査で確認
基46	フェノール類	0.005mg/L以下	4回/年	1回/年	汚染源は存在しないが、性状の確認のため、1回/年の検査で確認
基47	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/L以下	12回/年	12回/年	省略不可能な項目
基48	pH値	5.8以上8.6以下	12回/年	12回/年	省略不可能な項目
基49	味	異常でないこと	12回/年	12回/年	省略不可能な項目
基50	臭気	異常でないこと	12回/年	12回/年	省略不可能な項目
基51	色度	5度以下	12回/年	12回/年	省略不可能な項目
基52	濁度	2度以下	12回/年	12回/年	省略不可能な項目

*1:原因藻類発生時期

※1 佐賀地区:熊野浦水源については、過去に基準値の1/5の超過が認められたので、4回/年の検査を行う。

※2 簡易水道及び専用水道、水道用水供給事業者等から供給を受ける水のみを水源とする場合は、検査回数省略の可能性あり。

※3 大方地区:大井川水源、佐賀地区:鈴水源については、過去に基準値の1/5の超過が認められたので、4回/年の検査を行う。

※4 大方地区:湊川水源、佐賀地区:熊野浦水源については、過去に基準値の1/5の超過が認められたので、4回/年の検査を行う。

※5 大方地区:湊川水源、佐賀地区:熊野浦水源については、過去に基準値の1/5の超過が認められたので、4回/年の検査を行う。